

5月上旬 路面電車に 新型車両が登場!

このページに関するお問い合わせは
都市交通課 ☎211-2492

5月上旬から、路面電車の新型車両1両の運行を始めます。このページでは、まちなな魅力の一つとなる新型車両の特長を紹介。この機会に、皆さんも路面電車に乗って出掛けてみませんか。

これがデビュー間近の新型低床車両!

街並みに溶け込む、洗練されたデザイン

白と黒を基調とした外観で、札幌の都市の先進性や、爽やかな気候風土などをイメージしています。

乗り降りしやすい小さな段差

地面から床面までの高さを、従来の車両よりも50cmほど低くしました。高齢者をはじめ多くの方が乗り降りしやすくなります。

広い車内。大きくて開放的な窓

車体が長くなり、定員は従来より約2割増の71人に。窓も大きくなり、車窓から広がる四季折々のまちなな景色を眺めやすくなります。



車両の製造費用～約2億6千万円

車内

乗客の利用しやすさを追求した、温もりあふれる空間

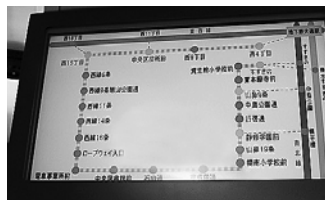
スムーズに移動できる 段差の無い通路

車内の床は段差が無く、車いすやベビーカーでの移動もスムーズ。車いすは専用のスペースに固定できます。



行き先などが分かる 液晶電光掲示板

停留場名や料金を確認できるモニターを、車両の前後と中央の計4カ所に設置します。



木の温もりを 感じられる空間

窓側のサイドテーブルなどに道産木材を使い、柔らかい雰囲気の空間に。また、新たに冷房も完備し、夏でも快適に過ごせます。

道産木材を使用



平成26年春までに、さらに2両の新型車両の導入を予定しています。

一足早く、新型車両が街中を走行

4月上旬から 新型車両の
運転の訓練を行います

運行開始に向けて、4月上旬からは運転手が新しい車両に慣れるための習熟運転が行われます。運行時刻は未定で、乗車はできませんが、デビュー目の新型車両が見られるかも?

路面電車のこれから

H27年春 ループ化し、
停留場を新設します

路面電車をより利用しやすくするために、駅前通の「西4丁目」と「すすきの」の間約400mを結びます。完成は平成27年春の予定で、両停留場の間に新たな停留場を設置します。

